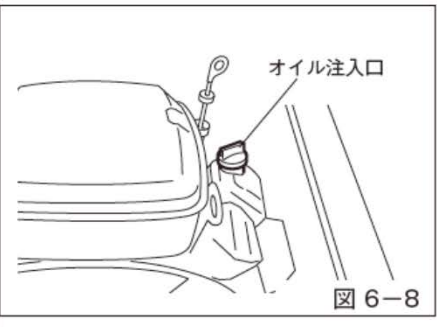
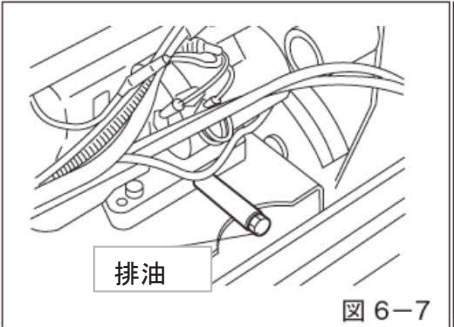
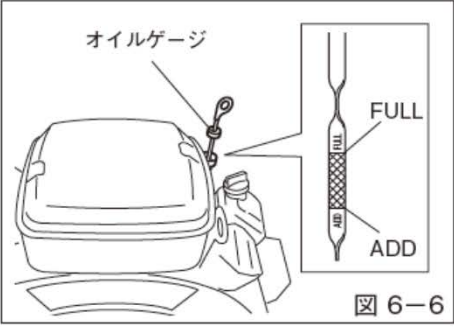




1. エンジンオイルの点検

- エンジンオイルの量は、エンジンの始動前にボンネットを開き、オイルゲージを引き抜いて外し、一度ウエスで拭いた後、ゲージを差し込んで点検してください。
- エンジンオイルの点検は運転5時間毎に行い、不足の場合は補充してください。
- エンジンオイルの補充は、本機を水平に置いて行い、オイル量はオイルゲージを差し込んで、オイルゲージの「FULL」のラインまで入れてください。(図6-6 参照)

2. エンジンオイルの交換

エンジンオイルの汚れは、作業効率の低下を招くばかりでなく、エンジンの寿命を著しく低下させます。購入後、最初の運転から5時間経ったら第1回目のオイル交換を行ってください。その後は、運転時間が50時間経過毎に交換し、運転時間100時間毎にオイルフィルタを交換してください。また、除雪シーズンが終了した時にも必ず新しいオイルと交換してください。

【交換手順】

1. オイルゲージを外します。
2. 排油栓を外し、オイルを抜きます。
3. 排油栓をスパナで固く締付けます。
4. バルブカバーに取付けられたオイル注入口を外し、新しいエンジンオイルを1L注入してください。
5. オイルゲージを確実に差し込んでください。※きちんと差し込まれていないと、マフラから白煙を吹いたり、エンジン不調の原因となります。
6. エンジンを始動し30秒アイドル運転します。
7. エンジンを停止し30秒待ち、オイルゲージの「FULL」にあることを確認し、不足していれば補充してください。

※エンジンのオイル容量は、オイルフィルタ交換時 1.6L、オイルフィルタ交換無しで1.4Lですが、オイル交換の際は最初に1L入れ、その後オイルゲージを確認しながら補充する様にしてください。入れすぎは故障の原因になります。オイルフィルタの交換は販売店にご相談ください。

●推奨オイル

エンジンオイルはスノースロワーの機能を十分に発揮させるため、必ず下記のオイルをご利用ください。

- API サービス等級:SD 以上のクラス
- 厳寒期に適したオイル オイルの粘度番号S AE5W-20, 5W-30, 10W-30 のいずれでも結構ですが、低温時でも粘度がやわらかなオイルとして5W-20、もしくは5W-30をおすすめします。

初期交換時期	2回目以降	オイル種類	オイル規格	容量
5時間後	50及び100時間 又はシーズン前	エンジンオイル SDクラス以上	5W-30又は 10W-30	1.4L 1.6L